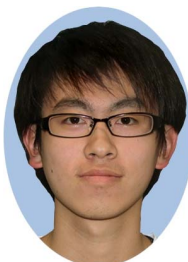


書の甲子園

東さん
(江陵3年)
準大賞浅川君
(帯柏葉3年)
優秀賞

東美咲さん



浅川和人君

「書の甲子園」の愛称で知られる第24回国際高校生選抜書展(毎日新聞社、毎日書

道会主催)で、十勝勢が健闘。江陵高(幕別)3年の東美咲さん(18)が第3席の

準大賞、帯広柏葉高3年の浅川和人君(17)が第4席に当たる優秀賞に輝いた。

今年の同展には全国から1万6572点、海外・留学生から2600点の応募があった。審査会は10月に大阪で行われ、文部科学大臣賞2点、大賞10点、準大賞20点、優秀賞40点などが選ばれた。

江陵高書道部に所属する東さんの作品は、自身が好きな歌手福山雅治さんの曲「ながれ星」の歌詞を3行で流麗に書いた。ろうそく

を筆に付け、全体を墨で塗り、書いた部分が白く残る「ろうけつ染め」の技法を用いた。歌詞のどの部分が最もきれいに見えるかなど100枚以上、墨で練習を重ねて仕上げた。

十勝からの準大賞は昨年の柏葉高生に続き、2年連続2回目。東さんは「自分を表現できる書道は楽しい。指導者を目指し、本格的に勉強していきたい」と喜び、部顧問の石原伸弥教諭(29)も「縦の流れが見え、行と行が響き合っている。努力が実を結んだ」と評価する。

優秀賞の浅川君の作品は前衛書の「色即是空」。墨と金色のポスターカラーを使い、段ボールや、はけを筆代わりに書いた。題を先に考え、言葉の意味や文字

の形のイメージを作品にした。浅川君は「バランス良く配置でき、奥行きが出せた。卒業後も書道に関わっていければ」と話す。

団体では、帯広柏葉高書道部が5年連続の北海道地区優秀賞を獲得した。

(真尾敦、松田亜弓)

▽秀作賞Ⅱ東采紋、高橋月香(以上帯広柏葉)▽入選Ⅱ西久保果子、ゴティエディキ・キラ(以上音更)相樂まゆ、西田紗彩、関口妙佳(以上帯広大谷)酒井柚子、中山初音、清水小優季、堀美月、長内瞳、鈴木里歩、橋本彩里奈(以上帯広南商業)中村美咲(鹿追)井村航、吉永沙織(以上帯広北)山田彩乃、熊田波奈、田宮晃太、今井菜菜、中島こゆき、春日彩花、松寿春華、秋元佑介(以上帯広三条)川上奈那子、島田陽南子、濱田有沙、長谷川健太、太田愛、藤弘椋子、佐藤由起、石野泰佑、左手千尋、小林俊道(以上帯広柏葉)佐々木美奈実(清水)



準大賞を獲得した東さんの作品